

世界一ハイクオリティなメンズ誌「ザ・レイク」日本版

GRAND EDITION

THE RAKE

ISSUE 17

2017/9
980yen



Enraving the Alien

MICHAEL FASSBENDER

いま最も魅力的な男優、
マイケル・ファスベンダー

SUITABLY STYLISH

秋のスーツは、ストイックに

A Gentleman's Guide to

BESPOKE SUITS

世界の
一流テーラーに
聞いた

注文服がわかる本

Diamonds
FOR MEN

男に似合う、ダイヤモンド

Plus

RAKE TIME - 注文服に似合う、小型時計
ドロン、ベルモンドが愛した靴
【別冊付録】オーデマピゲの機能と美

SILHOUETTE

時代を感じさせない、タイムレスなシルエット

スタイルやテイストなど、あまりにスーツの選択肢が増えたことで、
いったい何を選んだらいいのかわからなくなっている人も多いのでは。
問題となるのは、いったい何を求めているのか？変化と不変のどちらを
選ぶのか？その自らのモチベーションを確立させることが肝要だ。



10年もの間 ロングセラーとなっている モダンナポリスーツの大定番

「モダンサルトリアーレ」を標榜するイザイアは、クラシック界の流行を牽引するブランドとして世界的な評価を得ているナポリスーツのトレンドセッター。中でも構築的でシャープなシルエットが特徴の「グレコヨー」と呼ばれるこのモデルは、10年もの間ロングセラーで、男性的な肩の貴情と、高い位置で絞込まれたウエストのバランスがモダンな印象を与えてくれる。

スーツ ¥265,000 **Isala**
シャツ ¥23,000 **Erice Fermicola**
タイ ¥16,000 **Holliday&Brown**

行き過ぎない モダンさが人気のネオクラシコを 代表するコスバスーツ

フルキーンバスのナポリスーツの良さをわかったうえ、あえて簡略化した仕立てで、美事にサルトリアーレ風の雰囲気を、そしてトレンド感を楽しみたいという層から絶大な支持を受けるタリアトーレ。中でもこの「ヴェスヴィオ」というモデルは、クラシコな仕立てをベースとしているながらも、グラマラスなシルエットが特徴。加えて10万円台という良心的な価格設定も大きな魅力。

スーツ ¥115,000 **Tagliatore**
シャツ ¥33,000 **Luigi Borrelli**
タイ ¥16,000 **Stefano Vigli**

ダブルプレストの 傑作と名高い優美巧妙な アンコンスーツ

スタイル・ラティオーネは、名門アットリーニ家の長男ヴィンチェンツォが立ち上げたブランドで、アットリーニ譲りのナポリ伝統のサルトリアーレ製法を継承し、革新的なクラシコナポリの新スタイルを数多く提案している。この「LEO」というモデルは、通常ドロップ尾のモデルをドロップテイルで作製し、独特の曲線を纏ったワイドラベルが大人の色気を放ち、入荷待ちが出る程の人気を博す。

スーツ ¥280,000 **Stile Latine**
シャツ ¥21,000 **Barriello**
タイ ¥13,000 **Michael J Drake by Drake's**

SHIRT SELECT

シャツは“白”と“ブルー”の無地をコーディネートの基本にする

ストイックなまでの単調な装いは、何にも邪魔されないぶん
着る人の持ち味をダイレクトに引き出す。しかもVゾーンに色柄を盛り込んだ
作画的な装いにはならないので、内面的な男らしさが強調される。

トラッド風に見えない 色気に満ちたB.D.

上：ややショートカラーが特徴の襟型「ステファノ」は、アムトラブランドが展開するボタンドラウンとは一線を画す。色気のあるロール感が特徴。トラッド風の見え方にならないところが、このシャツならではの持ち味だ。シャツ ¥33,000

Luigi Borrelli

非常に汎用性の高い セミワイドカラー

中央：2017年春夏より継続している、やや角度の狭いセミワイドカラー「ANDREA」。日本人体型に合わせたボディ設計は、完成までに2年を要したビームスエクスクルーシブモデル。他ブランドに比べ“広い”シルエットが特徴だ。シャツ ¥23,000

Maria Santangelo

ダーツを排除した 快適な着心地

左：既存であるボディのダーツを取り除き、適度な伸とり量、ウエストにかけての自然なシェイプ、といった時代性を取り入れたシルエットが特徴。素材は細かなドビー織りで微光沢があり、肌触りが柔らかく、無心地も快適だ。¥27,000

Enrico Formicola

日本人体型を 考慮した仕立て

右：今季から、よりナポリシャツのシルエットで仕立てたような雰囲気をもたせるため、肩と背中のギャザーの分量を増やしている。またウエストが程よくシェイプされたスリムなボディは、日本人体型にしっかりとフィットする。シャツ ¥21,000

Borriello

熟練職人の技が冴える襟の表情

下：タイの収まりが綺麗なセミワイドカラー。イタリアはボローニャで創業された名門カミチエリアらしく、縫製や縫製、折り返し作業の正確さなど、多岐にわたる技術が必要とされる製作は数少ない熟練職人によって行われている。シャツ ¥43,000

Fray

TECHNIQUE

誰にでもすぐできて、洒脱に見える着崩しテクニック

手慣れた感のある“こなし”のテクニックを盛り込んだ着こなしは洒脱な雰囲気醸すだけでなく、ファッションスキルを上げる有効な手段となる。ここでは誰にでもできるテクニックのほんの一例を紹介しよう。



結びの乱れはノットを“く”の字に曲げて隠す

襟開きの角度が広いシャツに、タイをプレーンノットで結ぶと、どうしても片側の襟裏に潜るタイの一部が覗いてしまう。この解決策、そして洒脱な演出として有効なのが、ノット全体を覗いてる部分を隠すように、“く”の字に曲げてしまう方法。スーツ ¥120,000 **Errico Formicola** シャツ ¥21,000 **Borriello** タイ ¥13,000 **John Comfort**



タイバーは小剣裏打ちで過度な露出を避ける

タイバーというものは、本来、結び下げたタイが揺れ動かないようにシャツに留めておく機能小物であるはず。そこで提案したいのが、タイバーをタイループに通した小剣裏に打ち、シャツに留める方法。これならタイバーをこれ見よがしに相手に誇示することなく、タイの揺れ動きを確実に抑えてくれるだろう。タイバー ¥26,000 **Tateossian**



ポケットチーフはエッジ内側で水平に挿す

右上がりの傾斜になるジャケットの胸ポケット口に対し、覗かせるチーフは水平に、しかもエッジを内向きに挿すスタイルが洒落者たちの挿し方の常套手段。ではなぜこの挿し方が洒脱に見えるのかというと、チーフ本来の役割である“不調和の粋”を挿したチーフの角度とエッジの向きでアンバランスさが表現できるからだ。チーフ ¥4,000 **Fairfax**



カラーステイはシャツの襟曲げに役立てる

シャツ裏に配されているカラーステイは、襟をバリッとさせる補強材と思っている人も多いが、実はアンタイドで着こなす際の、襟先の巧妙な表情を作るという別の使い方がある。その方法は、まずシャツからそのカラーステイを抜き取り一旦グニャグニャに折り曲げ、素材自体の張力・復元力を奪い、再度挿し入れて襟のロール感を作り上げる。